

自主防災だより

「自主防災の活動事例」 平成18年7月

発行：札幌市危機管理対策室 Tel.211-3062



さっぽろ市

02-P02-06-401

18-2-66

自主防災組織の活動紹介と防災に関する情報をお知らせします。

第10回防災まちづくり大賞*

一般部門 消防科学総合センター理事長賞受賞

ひまわり連合自治会防災会（北区）



写真上：災害図上訓練
（地図への書き込み）

※「防災まちづくり大賞」は、地方公共団体、地域のコミュニティ、事業者等の行っている防災に関するさまざまな取組みのうち、特に優れたものについて表彰しており、総務省消防庁等が主催で、平成8年度から実施されています。



写真右：宿泊体験訓練
（炊き出し）

「防災のまちづくり」…災害に備えて町内の危険箇所をチェック ～DIGの実施と防災マップ作成～

北郷親栄第一町内会



(DIGの様子)

北郷親栄第一町内会（田畑隆二会長、637世帯）では、北白石まちづくりセンターと協力して、住民が自ら防災に備えたまちづくりを考えることにより、防災意識をたかめる目的をもってDIG（災害図上訓練）を実施し、これをもとに作成した防災マップを各世帯に配布しました。

同町内会では、以前から地域住民による自主防災の活動が盛んであり、さまざまな防災対策を積極

的に進めていきましたが、今回、これらの活動の一環として平成17年7月から3回にわたりDIGを開催しました。

白石区で震度6を超える地震が発生した場合を想定し、地図上で病院や避難場所を確認したり、危険箇所を通らないで避難場所まで行ける経路を書き出したりして災害の疑似体験を行い、その後、参加者たちがこの疑似体験で作成した地図をもとに、実際に地域を歩き、地域を流れる望月寒川（もつきさむがわ）にかかる橋を確認したり、新たに危険な箇所を発見したりして、自分たちの手で防災マップを完成させました。

さらに、この防災マップに独居の高齢者などの情報を付加し、災害発生時には同町内会が独自に組織した「防災サポート隊」が、マン・ツー・マンで安否確認や避難誘導を行える体制を整えました。また、サポート隊は平常時には地域のパトロールを行いますが、今後は防犯の視点からの取組みも進めていく予定です。

DIGの実施、防災マップの作成は、実践的な自主防災活動を行うだけでなく、地域での安心安全なまちづくりに向けた活動を促す触媒の役目をも果たすことができると考えられます。



(防災サポート隊のキャップを被った田畑会長)

※DIG : Disaster Imagination Game

「冬季防災訓練」

- 1 日 時 平成 18 年 1 月 21 日(土) 10:00~12:00
- 2 実施場所 北野朝日ヶ丘町内会館及び駐車場 (清田区北野 4 条 1 丁目)
- 3 主 催 清田区北野朝日ヶ丘町内会 会長 坂野 時雄
- 4 協 賛 清田区、清田消防署、清田消防団
- 5 参加団体 北野朝日ヶ丘町内会、北野まきば町内会、清田区、清田消防署、清田消防団北野分団
- 6 参加人数 北野朝日ヶ丘町内会、北野まきば町内会 100 名
清田区、清田消防署、消防団 30 名

7 訓練内容

- ① 自主避難訓練
- ② 自主防災本部立上、避難者名簿作成訓練
- ③ 情報収集訓練
- ④ 救出救護、応急手当訓練
- ⑤ バケツリレー消火訓練
- ⑥ 自動体外式除細動器(AED)講習訓練
- ⑦ 非常食配布訓練
- ⑧ 避難所体験訓練 (パーティション組立)
- ⑨ 阪神大震災ビデオ上映
- ⑩ 防災用品の展示 (防災グッズ、地震災害パネル)



真駒内A団地自治連合会の『安心で安全な地域づくり』 ～ 自棟は、自棟で守る～

真駒内A団地自治連合会（鍵浩一会長、293世帯）は、15棟の団地で構成され、平成14年4月に自主防災組織として発足しました。

発足以来、年3回の防災訓練の実施、防災に関する指導や周知を目的とした広報誌「A連だより」は年2



回発行するなど、積極的な地域の防災意識の高揚や周知を図ったことなどから、平成16年度には札幌市防災表彰を受賞しています。

平成17年度は、一層の防災意識高揚を図り、「自棟は、自棟で守る」ことを目的として、安全・安心な団地生活のため、15棟の各棟ごとに防災リーダー、生活安全リーダーを選出した。そのリーダーを招集し、DIY図上訓練も行い、消火栓等の防災施設を重点に置いた点検を実施した。



さらに生活安全リーダーを中心に高齢世帯の訪問も行い、防災のみならず、防犯に関する指導なども行っている。

今年度においては、『安心で安全な地域づくり』を最大の目標とし

て掲げ、児童や高齢者にやさしく暖かい地域づくりになるよう、鍵会長を中心に更なる活動をしています。